

すまいる

ほけんだより
古保利小学校 保健室
R5.5.8 Vol.3

あした にようけんさ 明日 尿検査があります！！

尿検査で何がわかるの？

からだの中でいらなくなったものを尿として外に出していますが、病気になると、からだに必要なものまで一緒に出してしまうことがあります。尿検査では、尿の中の「たん白」「糖」「血液」を調べ、尿をつくっている腎臓がしっかり働いているかどうか、腎臓病や糖尿病の可能性がないかを調べます！



尿の取り方と注意点

①尿コップに朝一番の尿をとる。雑菌が混入しないように、最初の少しは流す。

②尿コップに容器を入れ、尿を吸い上げる。(容器の線と線の間のところまで)

(容器を押さえ中の空気を抜き吸わせる。少ない時は上向きにして軽く押さえ

空気を抜く。)

③フタは最後まで確実にしっかりしめる。

※生理中の人提出してください。

※袋の口をしっかりと折ります。テープやのりで口をとじないでください。

★提出するときの注意

提出用の袋の口をしっかりと折る。(検体が袋から出ないように)

提出するときはビニール袋からだして、回収袋に入れる。

絶対に忘れない
ようしよう！



裏面あり